

当社は、2022年7月1日に設立30周年を迎えます。これもひとえに、青森県ならびに六ヶ所村の皆さまのご理解とご協力の賜物であり、心より感謝申し上げます。

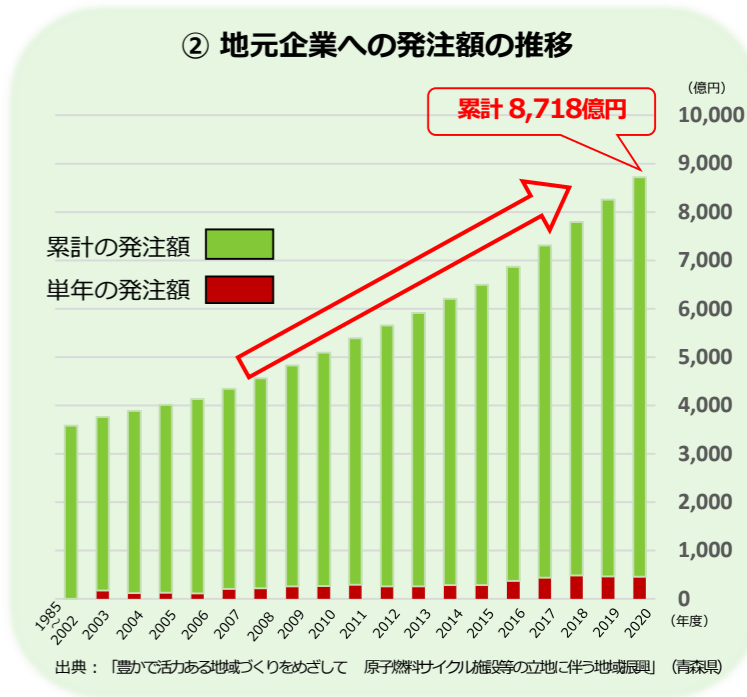
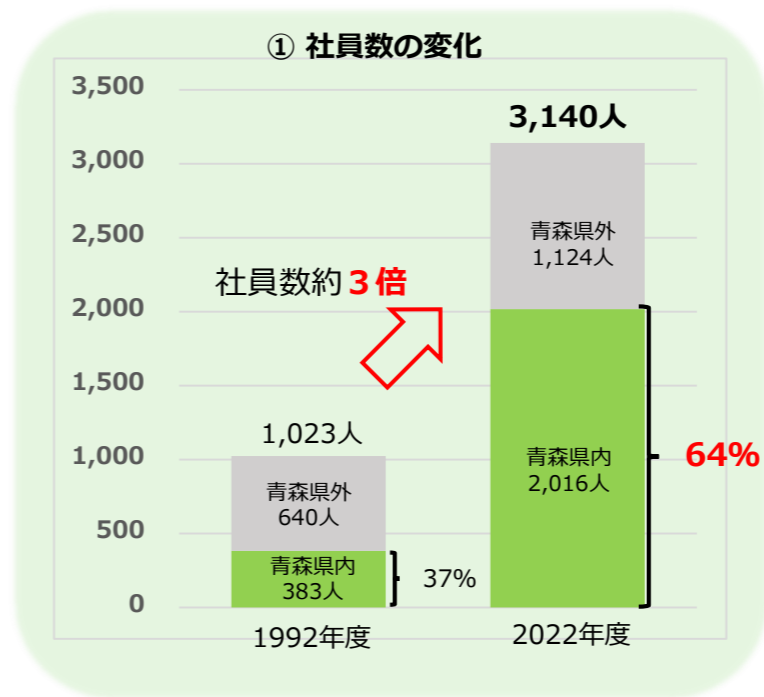
当社は「地域とともに発展する」という考えのもと、この30年、5つの事業を着実に進め、地域と一緒に成長してまいりました。

当社事業は、地域の皆さまの信頼があって初めて成り立つものであり、長年にわたって支えていただいている地域の皆さまへの感謝の気持ちを忘れることなく、これからも地域とともに歩み続け、地域の発展に貢献してまいります。

【当社のあゆみ】

1985年 4/18			
1992年 3/27			
1993年 7/1			
1993年 12/8			
1993年 4/28			
1995年 4/26			
1998年 10/2			
2006年 3/31			
2010年 10/28			
2014年 1/7			
2017年 5/17			
2020年 7/29			
2020年 8/26			
2020年 12/9			
2021年 7/21			

【地域とともに発展する】



③ 地域産業の活性化の取り組み

- <本格長芋焼酎「六趣」の開発> (1990年～)
九州電力出身の当社社員が、村内の農場で規格外品として捨てられていた長芋から発想を得て、六ヶ所産の長芋を原料とする焼酎を提案し、六ヶ所村と一緒に「六趣」を開発しました。
- <「あおもり旬紀行」の取り組み> (2006年～)
青森県の優れた特産品を電力会社を通じて広く全国の皆さまに紹介し、青森県産品の消費拡大を促進しています。
- <「六景楽市」の取り組み> (2006年～)
六ヶ所村、三沢市、野辺地町、東北町、横浜町、東通村の6市町村とともに六景楽市推進委員会を立ち上げ、農水産物のブランド認定を行い、販売促進活動を行うなど地域活性化に取り組んでいます。

④ 地域との交流

- <六ヶ所村全戸訪問> (1984年～)
村内約3,200戸を訪問し、日頃の感謝をお伝えするとともに当社事業の現状をご説明し、ご意見をお伺いしています。
- <ふれあいコンサート> (1990年～)
青森県の文化芸術振興を図ることを目的に、これまでに51回開催し、約10万人の方にお越しいただいております。
- <ジュニアロボットコンテスト> (2000年～)
小中学生に科学や物づくりへの関心を高めていただくことを目的に、これまでに21回開催し、延べ5000人が参加しています。参加者の中には、自動車メーカーや当社の技術者として活躍している方々がいます。
- <放射線出前授業> (2006年～)
県内の小中高生に対して、実験を通じて「科学する心」を育てていただくことを目的に、これまでに約370回開催し、延べ25,000人が参加しています。

【1992年入社の子の声】

	勉強会や見学会で出会った地域の皆さまからの叱咤激励が原動力となり、30年を迎えることができました！		地域の皆さまは、日本全体を考え、埋設事業を受け入れてくださいました。その想いに応えるべく、安全・安心の確保に努めてまいります！		私は日本のエネルギーのために働いている、との思いは今も変わらず、再処理工場の操業を目指して頑張ります！
	ウラン濃縮工場も今年で30周年を迎えることができました。地域の皆さまに安心していただける工場を目指してまいります！		施設の建設にあたり、調査地点の地権者の方々をはじめ、地域の皆さまのご協力により、断層評価を行うことができました！		入社してから、再処理、濃縮、埋設の各事業に携わり、現在は地域の方々と当社を結ぶ仕事をしています。今後も、地域の皆さまから信頼していただけるよう努めてまいります！